

令和5年度 第9回舟橋村教育委員会定例会 会議録（概要）

期 日：令和6年1月18日（木） 8：30～

場 所：舟橋村役場 教育長室

出席者：中本教育長職務代理者、大上委員、土田教育長、松本事務局長、金山社会教育係長、
平澤学校教育係主任

< 議 事 >

1 12～2月行事等の報告 (別紙1)

2 社会教育事業について (別紙2)

3 その他

(1) すきっぷ園で学童保育の施設の工事について

- ・土日の間も工事を進める。
- ・工事関係者の車を小学校の駐車場に停めさせてもらう。

(2) 小・中学校の地震による建物の被害状況等について

○中学校

- ・特に大きなものはなかった。
- ・本館と体育館のつなぎ目の部分に少しずれができた。
- ・正面玄関の柱にひびが入ったが、今回の地震でできたのかは不明。

↓

業者に確認していただき、問題はないとのこと。

○小学校

- ・調理室の段差が少し大きくなった。修理申請済み。(ずれの分、天井部分のつなぎ目のアルミが少し歪んだが、問題はない。)
- ・PC室のパソコンが、数台故障したが、授業に差支えはないので現状のまま。
- ・3階女子トイレの水道管に数か所水漏れができた。修理申請済み。

○その他

- ・地震のときには、小学校、中学校の全ての防火扉が閉まった。
- ・小学校体育館は避難所となり、最大で120人近くの人が避難して来られた。初めは役場の3階だけが避難所だったが、すぐにいっぱいになった。多くが、村外、水橋方面からの方だった。9時には役場3階の避難所に統合した。数名の方が泊まれた。
- ・村内の被害は他市町に比べてそれほど大きくはなかった。塀が崩れた所が2か

所あったが、通学路ではなく、安全確認がとれたので予定通りに3学期の始業式を行えた。小学校、中学校とも安全に登校できた。

- ・学校では、始業式前の職員会議で、養護教諭から子供の心のケアの必要性について話をされた。家庭に向けても、ほけんだよりで発信していくとのこと。
- ・中学校では、生徒に記述してもらい、心の状態を把握するようにしている。
- ・小・中ともに、スクールカウンセラーにも対応してもらうようにしている。

↓

- ・何かあった時には、役場に連絡を入れてもらうような体制を整えておく必要がある。地震はいつ発生するか分からない。学校にいるときならまだよいが、登下校中や放課後、夜間などに起きた場合はどうすべきか。小・中と連携して地震に特化した対応策を整えるようにしておきたい。

(3) 事務連絡

- ・次回 2月22日(木)8:30に開催